



本日の卓話

「担当理事 委員長挨拶」

クラブ奉仕A、クラブ奉仕B、職業奉仕、
社会奉仕・青少年奉仕、国際奉仕(担当理事・各委員長)、
友好クラブ交流特別、青少年育成奨励特別、
クラブ戦略計画特別(各委員長)、C.L.F.



次週の卓話

「ガバナー公式訪問」

国際ロータリー第2640地区

ガバナー 北 野 治 義 さん



先週の例会記録

- ✳ロータリーソング 我等の生業
- ✳ビ ジ タ ー 紹 介 ゲスト 米山奨学生 薛安達さん
- ✳出 席 報 告 (会員数76名、免除会員3名)
本日出席(7/8) 58名 78.38%
- ✳メ イ キ ャ ッ プ 和城南へ1名、アゼリアへ9名
- ✳S. A. A. (ニコニコ箱)
松尾泰明さん、垣本英作さん、
木谷聡一さん、木綿紀文さん、
山口晃弘さん、野志幸生さん、
脇坂三蔵さん、中野智一さん、
林 俊行さん、中谷友紀さん、
吉田友之さん、河村秀樹さん、
紀 俊崇さん、宮本克之さん、
岩西智宏さん、野井和重さん、
依岡善明さん

本日合計 ￥52,000
今年度累計額 ￥179,500

- (財団寄付献金箱) 松尾泰明さん、垣本英作さん、木谷聡一さん、木綿紀文さん、山口晃弘さん
- (米山奨学会献金箱) 松尾泰明さん、垣本英作さん、木谷聡一さん、木綿紀文さん、山口晃弘さん、脇坂三蔵さん
- (青少年育成奨励金) 松尾泰明さん、垣本英作さん、木谷聡一さん、木綿紀文さん、山口晃弘さん、野志幸生さん

7月は母子の健康月間です



誕生日お祝い



会長あいさつ

会 長 松 尾 泰 明



この週末は大変暑うございました。
皆さんいかがお過ごしでしたでしょうか？

私は日曜日にゴルフダイジェストと
いう出版社主催のゴルフダブルス選手
権の関西地区予選のため四国徳島に
行ってきました。折角行くのに日曜日だけではということで
土曜日は朝5時半に出発して、場所は違いますが2日間
プレーしました。2日目の試合会場では、午後からのラウ
ンド前には氷嚢用の氷が間に合っていない。ごめんなさい
と言われ、不安な気持ちでスタートしましたが、ゴルフの
内容も良くなかったので、冷や汗のおかげが無事帰ってく
ることができ、無事予選通過できました。

最近よく熱中症警戒アラートという言葉を目にします。
正式名称：熱中症警戒情報

熱中症警戒アラートとは、熱中症予防のために、暑さ指
数(WBGT)が33℃以上になると気象庁と環境省が発表する
アラート情報。2021年より全国にて運用開始。

このアラート誕生の背景は、気象庁が2011年から高温注
意情報を発表していましたが、発表基準が気温のみであり
湿度が加味されておらず、発表基準と熱中症が原因の救急
搬送数に相関がみられない場合があることと、頻繁に発表
されることから情報が重要視されなくなったこと等がある
ようです。

まだまだ7月入ったばかり、お出かけの際、特に小さな
お子さんはもとより、ワンちゃんのお散歩も含め、ご自身
ご家族の体調管理に十分お気を付けください。

会 長 報 告

7月は母子の健康月間です。

マイロータリーより引用ですが、私たちロータリー会員は全ての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり、子供がすくすくと成長できるように支援活動を行っています。

詳しいプログラム等はMy Rotaryをご参照ください。

幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ（和歌山南RC、和歌山アゼリアRC、有田RC）
- 7月8日(火) 和歌山市内9 RC 会長・幹事会 開催
- 7月14日(月)～17日(木) ロイネットホテル工事の為、事務局は休業します。この期間はメール・FAXが止まるので、連絡がある場合は13日迄ないしは18日以降にお願いします。
- 7月15日(火) 例会休会
- 7月22日(火) 中村ガバナー補佐(南RC)訪問、第3回クラブ協議会開催 クラブ協議会案内の件 7月8日(火)最終締切（事務局が休みの為）
- 「ダメ・ゼッタイ」募金の件、7月8日(火)例会終了後振込します

委 員 会 報 告

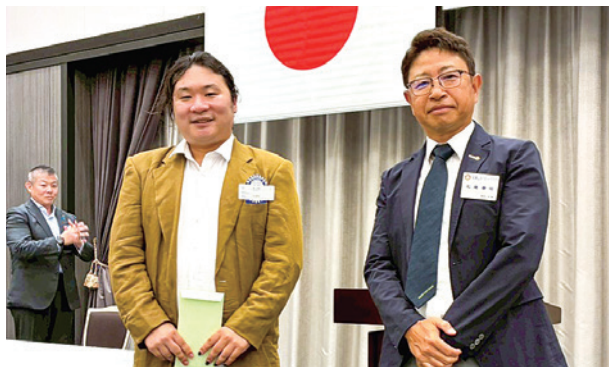


薛 安達さんと河村会員

米山奨学生カウンセラー
河村 秀 樹 会員

米山奨学生例会出席

せつ あ だ ち
薛 安 達 さん



薛 安達さんと松尾会長

卓 話

「映画制作による 未来創造・地域創生プロモーション」



映画・音楽プロデューサー
松 田 和 亜 紀 さん

この度は、貴重な機会をいただきましてありがとうございました。今回、お話しさせていただいた映画企画は、和歌山県（地方自治体）や企業と一緒に取り組むプロジェクトであり、地方創生、地域コミュニティの活性化を担う重要な役割を持っています。

人口の減少や過疎化が進む地方においては、観光資源や街の魅力だけでは、外部から観光客やインバウンド需要の創出は困難であるだけでなく、地域のコミュニティは縮小され街は衰退の一途を辿ります。“映画制作”はこの問題を解決するための一つの起爆剤であると考えています。

プロジェクトを成功させるためには、自治体や地元企業の皆様の協力が必要です。“和歌山”を県外、そして世界に広めるチャンスと捉えて下さいますと幸いです。今後とも宜しくお願いいたします。



（左から）松尾会長、紹介者・依岡会員、
卓話ゲスト・松田和亜紀さん

新会員を推薦しよう

ロータリーに友達または
同僚を1人紹介しよう

